



であい新聞

令和3年度 第3号
令和3年12月28日発行

障害福祉サービス事業所であい
〒245-0053
横浜市戸塚区上矢部町 2342
電話:045-811-2442(代)
Fax:045-811-2499(代)
e-mail:deai@deainokai.com
施設長 加藤 和彦

みかん狩りに行ってきました！

11月19日(金)に戸塚の汲沢にある「汲沢オレンジファーム」にみかん狩り外出に行ってきました。コロナで今まで外出を自粛していましたが、感染状況が落ち着いていたため、決行となりました。晴天に恵まれた当日、自分達でみかんを狩り、その場で嬉しそうに食べ、満面の笑みの皆さんでした。そして、お弁当にも舌鼓を打ちました。久しぶりの外出を思う存分楽しみました。

みかんの木の前で集合写真✨



一人ひとり思う存分
みかんを狩り、笑顔☺
甘いみかんでした✿



特別弁当でランチタイム♪
レジャーシートの上でピクニック気分！



喫茶メロンハウス営業再開

コロナで長らく営業をお休みしていましたが、手指消毒の推進・席数の縮小・飛散防止板の設置等の感染予防対策を行ない、営業を再開しました。

パンの数に限りはありますが、皆様のご来店をお待ちしています。

飛散防止シート越しですが、笑顔で接客中！



緊急事態宣言などが発出された場合は、

営業を自粛させていただく可能性があります。

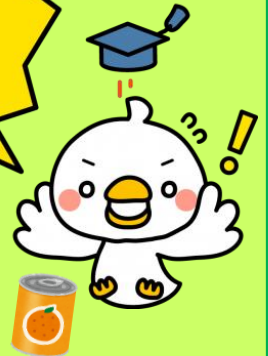


意思決定支援の取り組み

दैあいでは、意思決定支援に取り組んでいます。

意思決定支援とは？

日常生活や社会生活に関して自らの意思が反映された生活を送ることが可能となるように支援すること。



昼食の選択メニュー
どっちがいいかな？
バナナ or みかん缶



グループホーム余暇活動

グループホームでは週に1回、自分たちで食事を作っています。何を作るのか話し合いからスタートします。意見が分かれることもあります、「先週は僕の希望だったから今日は〇〇さんが好きなものでいいよ。」等と仲間を思いやる心も忘れない皆さんです。メニューが決まった後は、食材を買いに行き、分担して調理をします。皆さん、慣れた手付きで協力して進めています。自分たちが作った食事の時は、自然と会話も弾みます。



☆編集後記☆

令和3年も終わろうとしています。コロナの話題が絶えない1年でしたが、その中でも東京オリンピックなどの嬉しいニュースもありました。利用者の皆さんはコロナ禍の生活を頑張り、元気よく活動に参加されました。令和4年も楽しく活動しましょう！（広報係）

～アクセス～

